



## 1 主屋

補強金具下の鴨居の取付と建具の建て込み

土間台所境・台所ナンド境の胴差は、土間台所部の本瓦葺き屋根の荷重を受ける桁を束で支えている。その胴差の仕口が腐食していたため鉄骨の補強金具で胴差を受けている。鉄骨の梁を支える柱は、建具の幅に抑え、建具を開閉できるようにしている。

そのため、鴨居の両端を掻き取らなければならなかったが、オリジナルの建具を加工することなしに、元のように収めることができた。



## 2 主屋

中庭廻りの縁板の張り立て

中庭廻りの縁板の貼り立てが完了し、縁と土間境の物入の組み立て、雨戸袋の補修と組み立て、敷居・鴨居の取り付けを行っている。台所の北側側廻りは、雨漏りによる破損が大きく、建具も残っていないので、解体前に調査した矩計寸法が組み上げ途中の現況と異なる部分もある。再確認しながら慎重に組み上げを行っている。



## 3 座敷南側濡れ縁の組み上げ

座敷南側の濡れ縁の組み上げが完了した。縁板は、再用できなかったが、手すり廻りの部材や縁葛の一部、腕木等は再用した。縁葛の再用材と補足材の継ぎ手部分が下がってくるので裏からステンレスのL形鋼で補強を行った。